

福岡県行政書士事業協同組合主催、事務所経営を語る研修会開催

福岡県行政書士会では、県内の行政書士がより実践的な学びを深められるよう、各分野の第一線で活躍する先生方を講師に迎えた研修を開催しています。今回のテーマは、「事務所経営を語る／事務所経営の軌跡と営業戦略」。講師は、福岡県行政書士会会長であり、さくら行政書士法人代表社員の田村公隆先生です。

行政書士事務所運営の最前線を学ぶ貴重な機会に

田村会長がこれまで歩まれてきた事務所経営の軌跡や、営業・組織づくりの工夫を本音で語ってくださるこの研修は、まさに貴重な機会。書籍や講演ではなかなか聞くことのできない、行政書士ならではのリアルな経営戦略が満載の内容となりました。「偶然に頼らない運営」「選ばれる事務所づくり」「継続して依頼される仕組み」など、実践に基づいた内容が満載。参加者からは「経営の本質を学べた」との声が多く寄せられました。

研修の後は懇親会で、さらに深い経営・運営のトークも！

研修後は懇親会も開催され、田村会長を囲んで活発な意見交換が行われました。業務の工夫や行政書士のお仕事に関する今後の展望など、世代を越えた交流の場となり、会員同士のつながりが一層深まるひとときとなりました。